

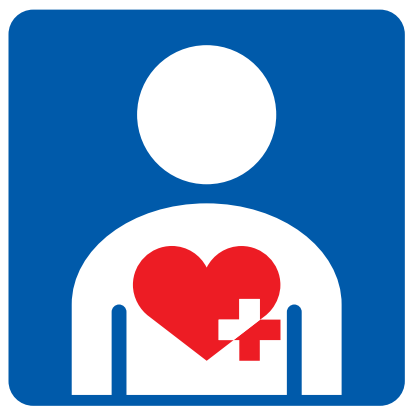
外見から分かりにくい障害のあることを理解してください!

内部障害のある人等は、外見から分かりにくく、周りから理解されにくいため、電車やバスの優先座席に座りにくいなど、心理的ストレスを受けやすい状況にあります。



サポートマーク

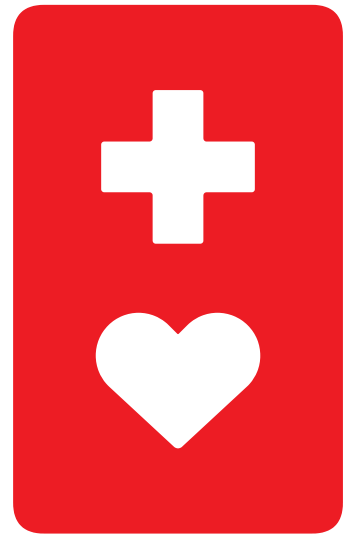
配慮を必要としていることが外見から分からない障害のある方が、**周囲の方に配慮が必要なことを示す**山口県が作成したマークです。



ハート・プラスマーク

身体内部(心臓、呼吸機能、腎臓、膀胱・直腸など)に**障害のある方が、周囲の方に配慮が必要なことを示す**マークです。

このマーク知っていますか?



ヘルプマーク

配慮を必要としていることが**外見から分からない内部障害や難病、また、義足や妊娠初期の方が、周囲の方に配慮が必要なことを示す**東京都が作成したマークです。



ヘルプカード

ヘルプマークを活用し、**いざという時に、手助けしてもらいたいことや自分の情報を記載したカードで、岡山県障害福祉課のホームページからダウンロード**できます。



県では、障害者差別解消法の趣旨を踏まえて、**障害のある人の特性を理解し、自分にできる配慮を実践する「あいサポート運動」を推進**しています。障害のある人もない人もともに笑顔で生き活きと暮らせる**共生社会を実現**しましょう!



車いすでは、自分で障害物を移動できません。障害物を見かけたら邪魔にならないように動かしてください。



筆談、読み上げ、手話、分かりやすい表現など意思疎通への配慮をお願いします。



視覚障害のある人にとって駅のホームは危険で不安を感じる場所です。困っているような時は積極的に声をかけてください。